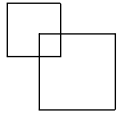


**参 考 资 料**





## 1. 玉浦西地区まちづくり検討委員会 設置要綱

### 玉浦西地区まちづくり検討委員会設置要綱

#### (設置)

第1条 東日本大震災に伴う集団移転先である玉浦西地区のまちづくりについて、総合的に検討するため、玉浦西地区まちづくり検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

#### (検討事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を検討する。

- (1) 集団移転先のまちづくりに関すること。
- (2) その他市長が特に必要と認めた事項に関すること。

#### (構成)

第3条 委員会は、委員26人以内をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 集団移転対象地区の市民
- (3) 集団移転先周辺地区の市民
- (4) その他市長が特に必要と認める者

3 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選出する。

4 委員長は、委員会の会務を総理し、委員会を代表する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

#### (アドバイザー)

第4条 委員会にアドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、市長が委嘱する。

3 アドバイザーは、委員長の求めに応じ会議に出席し、助言することができる。

#### (会議)

第5条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、議事を統括する。

2 委員長は、必要があると認めるときは、委員会に委員及びアドバイザー以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

#### (報告)

第6条 委員長は、委員会が検討した内容を市長に報告する。

#### (庶務)

第7条 委員会の庶務は、建設部復興整備課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮り定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、公布の日から施行する。

(この告示の失効)

2 この告示は、第6条に掲げる市長への報告をもって、その効力を失う。

## 2. 玉浦西地区まちづくり検討委員会 開催経過

回	年月日	検討内容	備考
1	H24.6.11	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員の委嘱</li> <li>委員長・副委員長の互選</li> <li>集団移転の経過経緯の説明</li> <li>玉浦西地区に関するアンケート調査の検討</li> </ul>	
2	H24.6.27	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回個別面談調査の中間報告</li> <li>アドバイザーによる講話</li> <li>アンケート調査すべき項目の提出</li> </ul>	
3	H24.7.11	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりカードの発表</li> <li>まちづくりアンケートの内容と配布回収方法の決定</li> </ul>	
4	H24.7.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりカードのまとめ</li> <li>まちづくりの方針の検討</li> </ul>	グループワーク
5	H24.8.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりアンケートの集計結果報告</li> <li>まちづくりの方針の検討</li> <li>土地利用計画の検討</li> </ul>	グループワーク
6	H24.8.22	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの方針の検討</li> <li>土地利用計画の検討</li> </ul>	グループワーク
7	H24.8.29	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの方針のまとめ</li> <li>土地利用計画の検討</li> </ul>	グループワーク
8	H24.9.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地利用計画の検討</li> </ul>	グループワーク
9	H24.9.12	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地利用計画のまとめ</li> <li>報告書（案）の検討</li> </ul>	グループワーク
10	H24.9.19	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの方針及び土地利用計画を市長へ報告</li> </ul>	
11	H24.10.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>画地の配置方針の検討</li> </ul>	
12	H24.12.12	<ul style="list-style-type: none"> <li>画地の配置の報告</li> <li>公共・公益施設の整備コンセプト（案）の検討</li> </ul>	グループワーク
13	H25.1.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共・公益施設の整備方針（案）の検討</li> </ul>	グループワーク
14	H25.1.23	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共・公益施設の整備方針（案）の報告内容の検討</li> </ul>	グループワーク
15	H25.2.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>画地の配置、公共・公益施設整備方針を市長へ報告</li> <li>地区計画（案）の検討</li> </ul>	
16	H25.2.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区計画（案）の検討</li> </ul>	
	H25.3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区計画（案）の移転者説明会及び意見聴取</li> </ul>	2回開催
17	H25.3.18	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区計画（案）の報告の検討</li> </ul>	グループワーク
18	H25.4.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区計画（案）を市長へ報告</li> </ul>	
19	H25.5.15	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな地域づくり方策に関する検討課題の抽出</li> </ul>	グループワーク
20	H25.6.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討課題ごとの検討主体とスケジュール等の検討</li> </ul>	グループワーク
21	H25.6.26	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討課題の検討</li> <li>地区名称の決め方の検討（手法の検討）</li> </ul>	グループワーク
22	H25.7.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討課題の検討</li> <li>地区名称の決め方の検討（手続の検討）</li> <li>ごみ置場・バス停の位置、電柱の設置箇所</li> <li>地区ごとの生垣の樹種選定に関する検討状況報告</li> <li>町内会の検討体制等</li> </ul>	グループワーク

回	年月日	検討内容	備考
23	H25.8.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討課題の検討</li> <li>✦ 町内会の組織体制等</li> <li>✦ 地区全体のシンボル</li> <li>✦ 公園等の名称の決め方</li> </ul>	グループワーク
24	H25.8.28	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討課題の検討</li> <li>✦ 公園、緑道等の管理方法等</li> </ul>	グループワーク
25	H25.9.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討課題の検討</li> <li>✦ 地区名称の候補の選出</li> <li>✦ 避難のルール等</li> <li>✦ 健幸地区を目指した地区内施設、設備の内容</li> <li>✦ 農業との具体的な連携方法、連携内容等</li> <li>✦ まつり、イベント、復興祭等地区行事に関する内容等</li> <li>✦ 地元団体等の具体的な活用方策</li> </ul>	
26	H25.10.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検討課題の検討</li> <li>● 最終報告書（案）の検討</li> </ul>	グループワーク
27	H25.10.30	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地区名称の決定</li> <li>● 最終報告書（案）の検討</li> </ul>	
28	H25.11.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最終報告書を市長へ報告</li> </ul>	

各検討テーマの市長報告

### 3. 集団移転に関する経緯等

## 集団移転に関する経緯等

区分	6地区代表者会	まちづくり検討委員会	許認可等	防集・災害公営事業等
H23年度 上半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>被害状況、今後の対応</li> <li>地盤沈下、支援制度、復旧・復興</li> <li>集団移転、震災復興計画グランドデザイン（案）</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>震災復興計画グランドデザイン策定（8/7）</li> </ul>
H23年度 下半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団移転先候補地検討、決定（11/2）</li> <li>第1回個別面談調査報告</li> <li>集団移転に係る各種補助制度（2/16）</li> <li>移転促進区域等の考え方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員推薦依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>復興整備協議会（防集計画、農地転用 3/23）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災復興計画マスタープラン策定（9/27）</li> <li>玉浦西用地交渉開始（11/21）</li> <li>第1回個別面談調査（12/1～）</li> </ul>
H24年度 上半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団移転に関するスケジュール（4/9）</li> <li>玉浦西地区まちづくり検討委員会（4/9）</li> <li>第2回個別面談調査報告</li> <li>移転先の地区配置等（8/24）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会設置（6/11）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>復興整備協議会（開発行為 5/22）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回個別面談調査（5/23～）</li> <li>玉浦西用地取得契約（7/27）</li> <li>玉浦西造成工事起工式（8/5）</li> <li>三軒茶屋西用地取得契約（9/4）</li> <li>県と災害公営業務協定締結（9/28）</li> </ul>
H24年度 下半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり検討委員会報告書（10/1）</li> <li>市独自支援策（10/1）</li> <li>移転元地の買取（11/1）</li> <li>災害危険区域等（11/1）</li> <li>地区計画（2/25）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの方針及び土地利用計画報告（9/19）</li> <li>画地の配置及び公共・公益施設整備方針報告（2/6）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防集計画第1回変更（10/24）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三軒茶屋西移転者と契約（11/1）</li> <li>移転支援制度受付開始（12/3）</li> <li>移転元地買取個別相談（12/15～）</li> <li>災害危険区域指定（12/17）</li> <li>玉浦西画地仮申込（12/25～）</li> <li>移転元地買取開始（1/8～）</li> </ul>
H25年度 上半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>移転元地の土地利用（5/24）</li> <li>追加市独自支援策（7/19）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりのルール（地区計画）報告（4/3）</li> <li>玉浦西地区の名称公募、投票</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発行為変更（6/7）</li> <li>地区計画の都市計画決定（6/17）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>玉浦西商業施設公募（5/13～）</li> <li>道路・上下水道等工事（6/7）</li> </ul>
H25年度 下半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災復興計画マスタープラン改定（10/23）</li> <li>千年希望の丘整備事業（10/23）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討委員会最終報告（11/25） ※新たな地域づくり方策の報告を含む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防集計画第2回変更</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災復興計画マスタープラン改定（9/20）</li> <li>玉浦西分譲・借地説明及び契約</li> <li>災害公営住宅等建築</li> <li>玉浦西住所変更</li> </ul>
H26年度 上半期				<ul style="list-style-type: none"> <li>玉浦西地区へ移転開始</li> </ul>

※この経緯等には、主なものを記載しています。

4. 最終土地利用計画図（平成 25 年 11 月 25 日現在）



		種別	面積 (m <sup>2</sup> )	比率 (%)	備考
宅用地		戸建住宅	57,250	28.7	
		集合住宅 (災害公営住宅)	41,306	20.7	
		生活利便施設街区	21,388	10.7	
		集会所	1,700	0.8	
公共施設用地		公園・防災調整池	17,196	8.6	
		公園	9,585	4.8	
		緑地	7,584	3.8	
		緑道	4,745	2.4	
		水路	2,965	1.5	
		道路	35,894	18.0	
		合計 (開発区域)	199,613	100.0	



5. まちづくりニュース（第1号～第27号）

玉浦西地区まちづくり検討委員会 発行

2012年6月27日

# 玉浦西地区まちづくりニュース 第1号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 玉浦西地区まちづくり検討委員会がスタート!!

東日本大震災に伴う集団移転先である玉浦西地区のまちづくりについて、総合的に検討するため、『玉浦西地区まちづくり検討委員会』が設立され、6月11日（月）に市役所大会議室で第1回会議が開催されました。

まちづくり検討委員会は、学識経験者2名、各地区代表者18名（6地区×3名）、玉浦西地区の周辺地区市民3名の計23名で構成され、アドバイザー3名を含めたメンバーで進めてまいります。

第1回会議では、委員からの互選により、阿留多伎真人委員が委員長に、福屋粧子委員が副委員長に選任されました。

検討委員会では、これから来年度末にかけて、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまなことについて検討してまいります。まずは8月末を目途に、まちのコンセプト、6地区の配置方針や道路・公園等主要な公共施設の配置方針（ゾーニング）などについて検討していきます。



### ●● 玉浦西地区まちづくり検討委員会メンバー ●●

■委員(23名)

(敬称略)

区分	氏名	所属	区分	氏名	所属
学識 経験者	阿留多伎 真人	尚綱学院大学教授	集団 移転 対象 地区 の 市民	菊地 幸一	長谷釜地区
	福屋 粧子	東北工業大学講師		斎藤 洋子	
集団 移転 対象 地区 の 市民	中川 勝義	相野釜地区		菊地 善信	蒲崎地区
	桜井 よしみ			菅原 栄一	
	穴戸 誠			浅野 公子	
	佐藤 勲	藤曾根地区		森 功	新浜地区
	佐藤 清子			菅原 一夫	
	佐藤 武志			菅原 真奈美	
	菊地 久義	二野倉地区		佐藤 克己	周集 辺回 地区 移転 の先 市民
	小林 昌代			伊藤 喜美雄	
	菊地 康志			加藤 敬三	
				熊谷 慶一	

■アドバイザー(3名)

- 石川 幹子 東京大学大学院 教授（岩沼市復興会議議長）
- 小野田 泰明 東北大学大学院 建築・社会環境工学科学科長
- 三部 佳英 （財）宮城県建築住宅センター 理事長

## 玉浦西地区まちづくりニュース 第2号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### まちづくりのヒントやポイントを確認

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第2回会議が6月27日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、本委員会のアドバイザーである3名の方から、これからのまちづくりを検討していく上でヒントとなる点や留意すべきポイントなどについて講話をいただきました。

石川アドバイザーからは、『「愛と希望の復興」の速やかな実現に向けて』と題して、これまで先生が岩沼市で行わってきた玉浦西地区のワークショップの内容についてご説明いただくとともに、移転先住宅団地に設置される「防災調整池」について、先生がこれまで携わってきた実例等を紹介されながら、緑化や景観等の重要性についてお話いただきました。



小野田アドバイザーからは、『復興という作業と建築家の役割』と題して、先生のグループがこれまでに携わってきた釜石市、石巻市、七ヶ浜町でのワークショップをご紹介いただくとともに、新しいまちづくりを検討していく上でポイントになる点などを紹介いただきました。

三部アドバイザーからは、『玉浦西地区のまちづくりについて』と題して、住宅建設の流れをご紹介いただくとともに、玉浦西地区のまちづくりを検討していく上でのポイントを、住宅建設を切り口にしてお話いただきました。



本日のお話を踏まえながら、次回会議までに各委員のまちづくりへの思いを「まちづくりカード」として整理し、それぞれ発表することになりました。

また、本日各委員より提出いただいたまちづくりアンケートの設問項目案をもとに、次回の会議で具体的なアンケート調査票の検討を行うことが決定しました。



## 玉浦西地区まちづくりニュース 第3号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### まちづくりに対する想いを発表!!

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第3回会議が7月11日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、各委員のまちづくりに対する想いを「まちづくりカード」として発表いただきました。発表にあたっては、意見の内容を「コミュニティ」「土地利用」「景観」「その他」のカテゴリーに分類しながら行いました。

「コミュニティ」に関しては、『各地区ごとに移転』という点を基本としつつ、樹木など従来の地区にあったシンボルを核としたまちづくりや災害公営住宅も含めたコミュニティの配置など、従来のコミュニティの維持、継承に関する意見が多くあげられました。また、周辺地区の方々をはじめとするさまざまな方が利用できる施設に関するご意見も多くあげられました。



「土地利用」に関しては、道路や公園整備に関するご意見、防災調整池の整備に関するご意見、商業施設や保育所、医療施設等の生活利便施設の整備に関するご意見などのほか、生け垣や建物の建て方等まちづくりのルールに関するご意見など、さまざまなご意見があげられました。



「景観」に関しては、道路や公園の緑化に関するご意見のほか、電線地中化による玉浦西地区全体の良好な景観の確保に関するご意見が多くあげられました。



「その他」に関しては、太陽光発電などの自然エネルギーの活用や共同で利用できる菜園などに関するご意見があげられました。

今回あげられたご意見をもとにしながら、次回の会議では、玉浦西地区のまちづくりに関するコンセプトや方針などについて、グループ討議する予定です。

●● 玉浦西地区まちづくりアンケート調査へのご協力ありがとうございました ●●



## 玉浦西地区まちづくりニュース 第4号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### まちづくりの方針を検討

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第4回会議が7月25日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、前回の会議で各委員より発表いただいたまちづくりカードをもとに、玉浦西地区のまちづくり方針について、班ごとにグループワークを行って検討しました。各委員よりまちづくり方針に対するさまざまなご意見が出された各班の発表内容には、多くの共通する内容があげられました。それらをまとめたものが以下の7つです。

- ✦ 自然災害(津波・豪雨)に強い安全なまち
- ✦ 自然エネルギーを活用した環境未来都市を実現するまち
- ✦ 空が広く感じられる美しい街並みのあるまち
- ✦ 地域の交流ができる集会所や菜園のあるまち
- ✦ 緑豊かで水辺のある景観のよいまち
- ✦ スーパーと個人商店が複合した楽しく買物ができるまち
- ✦ 地域のみまもりにより、高齢者福祉と子育てが充実したまち

次回以降の会議では、これらのまちづくり方針（案）をもとに、具体的なまちづくりのイメージを描いていきます。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第5号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## まちのイメージを描く

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第5回会議が8月8日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、前回の会議で各班より発表いただいたまちづくりの方針案をもとに、玉浦西地区のまちづくりのイメージについて、グループワークを行って検討しました。まちづくりの方針案の内容を元に、各委員から具体的な整備イメージに対する意見が出され、お互いのイメージを確認し合いながら、委員自らがペンを動かして班としてのイメージ案を描く作業を行いました。各班の特徴的な主要要素は次のとおりです。

### 《ひまわり班》

- ✦6地区間を幹線道路、水路でつなぎ、各地区に水だまりを配置
- ✦水路沿いに街区公園を配置
- ✦玉浦西地区の周囲を居久根等で植樹して、健康散歩みちや東屋を配置
- ✦地区全体の大きな集会所を設置して防災機能を付加



### 《さわやか班》

- ✦6地区を緑道、公園、集会所等でつなぎ、地区の間に公営住宅（集合）を配置
- ✦公園ごとに主たる樹種（あじさい、イチョウ、サクラ）を変えて新たなシンボル
- ✦広場等がある公園一体型の調整池
- ✦生活利便施設に外からの人も利用できる道の駅のような曜日市や商店を配置



### 《TMU班》

- ✦地区の中心に歩行者用道路（通学路）と街区公園が一体となったグリーンベルトを配置
- ✦グリーンベルトに沿って地区の間をつなぐように集会所や菜園等を配置
- ✦調整池を公園化してレストランや子どもたちが遊べる図書館等を設置



次回以降の会議では、今回のイメージ案を元に、具体的なまちづくりの絵柄の検討を進めてまいります。



# 玉浦西地区まちづくりニュース 第6号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## まちのイメージをブラッシュアップ

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第6回会議が8月22日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、前回の会議で各班より作成いただいたまちのイメージ案に対して、岩沼市の方から基本的な考え方が提示されたことから、それらの内容も踏まえつつ、クルマの動線やヒトの動線、各班の案の良いところなどを取り入れながら、玉浦西地区のまちのイメージを再検討しました。各班の特徴的な主要要素は次のとおりです。

### 《ひまわり班》

- ✦ 幹線道路を外周に回して、法面一体となった空間を確保
- ✦ 公園と集会所をセットで2地区に1箇所配置
- ✦ 地区西側に避難場所ともなる丘を配置
- ✦ 外周に6m道路を設けて遊歩道的に利用



### 《さわやか班》

- ✦ 周囲の緑地を花壇、県道沿いを並木にして緑化
- ✦ 公園の周囲をロータリーにして、車のスピードを抑制
- ✦ 地区間に公園を配置し、手押しポンプでせせらぎを確保
- ✦ 歩行者動線を東西方向に配置して通学時の安全性を確保



### 《TMU班》

- ✦ 外周に幅 20mの居久根を配置
- ✦ 幹線道路を外周に回して、中央部は歩車分離
- ✦ せせらぎ、桜並木、地区ごとのシンボルツリーなど他の班の案を取り入れ
- ✦ 地区内に菜園を確保



次回以降の会議では、今回のイメージ案を元に、具体的なまちづくりの絵柄の検討を進めてまいります。



# 玉浦西地区まちづくりニュース 第7号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 6地区の概ねの配置が決定

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第7回会議が8月29日（水）に市役所大会議室で開催されました。

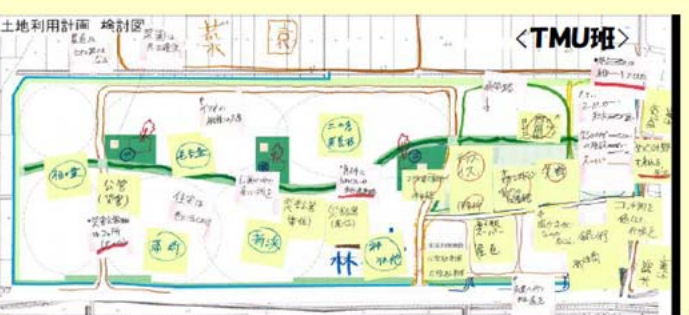
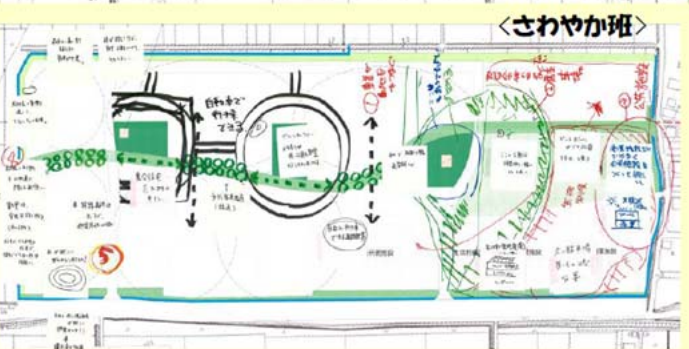
今回の会議では、各地区で検討いただいていた地区の配置に関する要望が発表され、6地区の配置については、要望どおり決定されました。

また、前回会議で各班より作成いただいたまちのイメージの再検討案を踏まえ、法面と幹線道路が一体となった居久根空間の整備イメージや土地利用計画のたたかかれ台が事務局より提示されました。

その内容に対して各班で考えたまちのイメージとのすり合わせや他の班の良いところなどを取り入れながら、土地利用計画案の変更・修正意見に関するグループワークを行いました。土地利用計画に対する修正・追加意見は右図のとおりです。



次回以降の会議では、今回決定された地区の配置を踏まえて、各地区別の移転戸数等を元にした具体的な宅地を配置して、具体的な土地利用計画の検討を進めてまいります。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第8号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

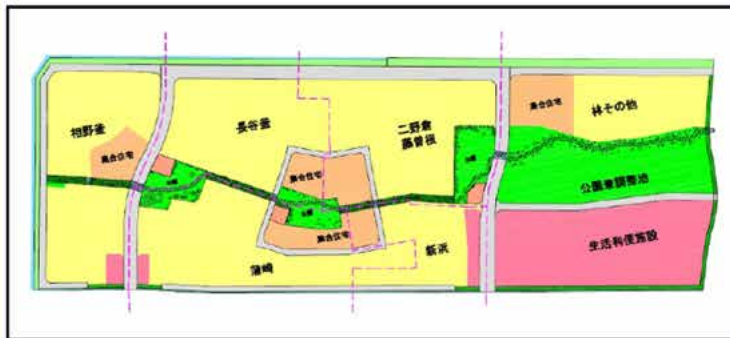
## 土地利用計画図（案）について検討

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第8回会議が9月4日（火）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、前回の会議で各班よりいただいたご意見を踏まえて、事務局より『玉浦西地区 土地利用計画図（案） 基本パーツ図』が提示され、その内容について全体で議論を行いました。主な意見は次のとおりです。

今回の会議では、前回の会議で各班よりいただいたご意見を踏まえて、事務局より『玉浦西地区 土地利用計画図（案） 基本パーツ図』が提示され、その内容について全体で議論を行いました。主な意見は次のとおりです。

玉浦西地区 土地利用計画図（案） 基本パーツ図



- ✦ 集合住宅が、地区の中央にまとまり過ぎている。長谷釜・二野倉・藤曾根と蒲崎・新浜の2つくらいのまとまりで分割した方がよい。
- ✦ 緑道を横断する箇所について、ロータリーにこだわらず変更して欲しい。
- ✦ 避難も行えるような丘を西側に配置できないか。
- ✦ 避難場所とするなら、緑道に近い方がよい。丘ではなく集合住宅や集会所等の屋上を利用できないか。
- ✦ 公園と集会所をセットにするのは賛成。集会所の位置については、利用しやすい位置に再配置してもらいたい。
- ✦ 区画道路を入れたイメージ図で検討したい。



次回以降の会議では、上記の意見を踏まえつつ、土地利用計画図について引き続き検討を行います。



# 玉浦西地区まちづくりニュース 第9号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 市長報告の土地利用計画（案）を決定

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第9回会議が9月12日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、前回会議でのご意見を踏まえた『玉浦西地区 土地利用計画図（案）』及びイメージ模型が提示され、その内容について全体で議論を行いました。

✦ 公営住宅の戸建住宅の配置については、今回提示の案でよい。

✦ シンボルの位置についても今回の案とし、何を置くかについては、各地区で協議いただくこととする。

✦ 丘については、公園兼調整池の中に確保する。高さは3mぐらいを想定する。

✦ 街区の間に歩行者用通路（幅員2m程度）を適宜配置し、歩行者動線を確保する。

✦ 林住宅の南側道路については、公営住宅の敷地内で通路として確保する。

以上の点等を確認した上で、土地利用計画の内容について、概ね決定することとなりました。

なお、本日の案についての地区の意見については、設計の中で可能な範囲で対応する予定です。

また、検討委員会報告書（案）についても次回の会議において、本日の意見等を踏まえた報告書として市長へ答申する予定です。

玉浦西地区 土地利用計画図（案）



## 玉浦西地区まちづくりニュース 第10号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### まちづくり方針及び土地利用計画を市長へ報告

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第10回会議が9月19日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、これまで議論を重ねてきた玉浦西地区のまちづくり方針及び土地利用計画について、井口岩沼市長へ報告いたしました。

報告にあたって、阿留多伎委員長から『集団移転先である玉浦西地区について、集団移転により当該地区で生活再建する被災者の想いや周辺地区とのつながりを考慮したまちづくりなどを当該地区の整備に反映できるよう、9回の会議を重ねてきた。この報告を市において十分検討の上、玉浦西地区の整備に取り組み、一日も早い移転を遂げられるよう期待する。』とのお話いただくとともに、報告書をまとめるにあたって9回の会議の中で様々な形でご協力いただいた委員の方々、地域の方々、アドバイザーの方々に対して謝辞が述べられました。

井口市長からは『この報告をもとに具体的なまちづくりを進めていく。財源等の問題はあがるが、いただいた内容をしっかりと受け止めて進めていきたい。3ヶ月の間にここまでまとめられた委員の皆さま、アドバイザーの皆さまに感謝申し上げますとともに、これを第一歩として今後ともよろしくお願ひしたい。』とのお話をいただきました。



検討委員会は、今後、公共・公益施設の整備方針の検討など、次のステップに入ります。次回の開催は、10月中旬頃を予定しています。



## 玉浦西地区まちづくりニュース 第11号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### 土地利用計画の変更と画地の決め方を決定

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第11回会議が10月17日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、土地利用計画の変更及び画地の配置方針（案）の検討について、協議が行われました。

土地利用計画については、二野倉地区、長谷釜地区の両地区より、前回会議で決定した土地利用計画（案）に関して要望がありました。要望を受けて災害公営住宅を集会所や公園近くに配置した変更案が事務局から提示され、了承されました。



画地の配置方針（案）の検討については、①平成25年度中の土地の引渡しのためには画地の配置を決定した上で詳細な設計を進める必要があること、②10月12日までに行った意向の最終確認の内容を踏まえて画地を決定することが効果的なこと、③画地を早く決定することにより移転者が住居の建築の検討に入ることができ、移転に向けた各個人のスケジュールが組みやすくなること、の理由から当初のスケジュールを前倒して検討することが事務局より提案され、了承されました。

また、具体的な進め方については、次のとおり決定いたしました。

- 各地区（二野倉・藤曽根地区は1地区として）単位で行う。
- 画地の決め方（方法）については、地区の中で協議いただいて地区ごとに決定する。
- 11月4日を目途に決定する。

本日の方針を受けて、今後、玉浦西地区に移転される方々の具体的な土地の決定を進めてまいります。



# 玉浦西地区まちづくりニュース 第12号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 画地の決定と公共・公益施設の整備方針を検討

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第12回会議が12月12日（水）に市役所大會議室で開催されました。

今回の会議では、画地の決定に関する報告と公共・公益施設の整備方針（案）について協議が行われました。

画地については、各地区単位での協議により、希望される宅地面積を踏まえて宅地割が決定したこと及び宅地割に基づき区画道路や公園の形状等の変更が行われたことが報告されました。

■土地利用計画図（宅地割案：平成24年12月12日現在）



公共・公益施設の検討については、検討スケジュール（案）や進め方について事務局案が了承されるとともに、整備方針（整備コンセプト）案について内容的には概ね了承されましたが、県道との境界部の緑化や道路緑化等検討対象を追加することとしました。

最後に、三部アドバイザーより、まちづくりのルールとなる「地区計画」制度に関するご説明をいただきました。

本日の結果を踏まえて、次回の委員会において、具体的な公共・公益施設の整備内容や地区計画として決めていく項目の検討を行います。





## 玉浦西地区まちづくりニュース 第13号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### 公園・緑道の整備イメージを検討

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第13回会議が1月9日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、石川アドバイザーより『玉浦西地区公園緑地基本計画の考え方』及び模型を元に整備の考え方や整備イメージに関する説明をいただくとともに、事務局から公共・公益施設を整備する上での確認事項等に関する説明があり、主に公園、緑道の整備イメージや整備内容についてワークショップを行いました。



各班からは、公園兼調整池に配置する丘の高さや調整池周りの柵の設置、（仮称）西公園内の池の必要性や植樹する木の高さなど、さまざまな点について意見が出されました。今回の意見を踏まえ、次回の会議においてさらなる検討を行います。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第14号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 公園・緑道の整備イメージを概ね決定

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第14回会議が1月23日（水）に市役所大會議室で開催されました。

今回の会議では、前回の委員会で各班より出された意見をもとに、公園や緑道等の整備の考え方や整備イメージに関する修正案が東京大学より提出されましたので、その内容について協議を行いました。

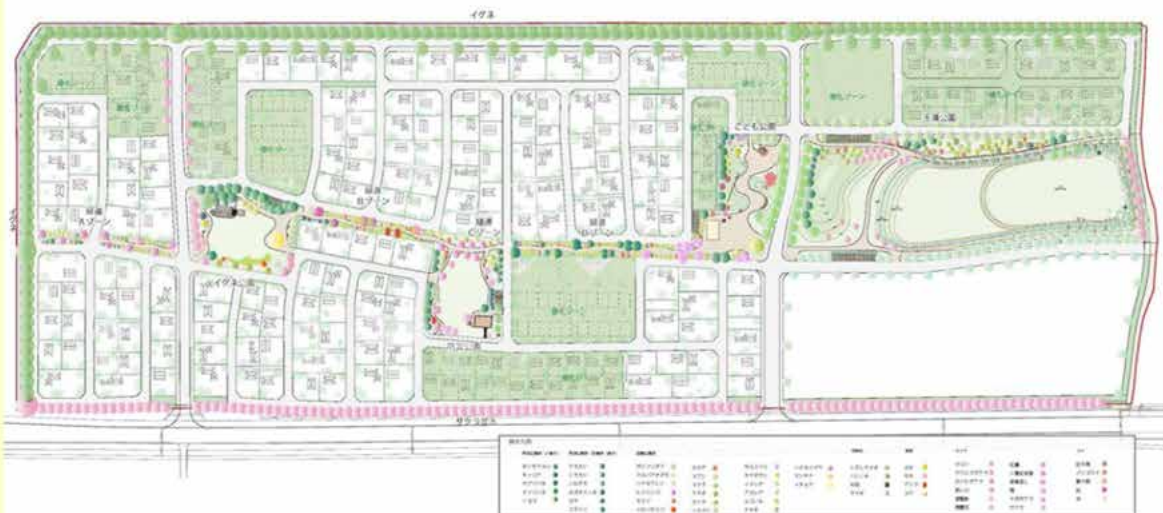
前回の会議で各班より意見があった公園兼調整池に設置する丘の高さや（仮称）西公園の池については、東京大学から丘の高さを3m、池をハーブ園に変更した修正案が出され、了承されました。

また、公園内のトイレの設置や井戸の利用イメージについて、各委員より意見が出ましたので、今後詳細な設計を行う際に改めて検討を加えることとしました。

なお、以上を踏まえた報告書（案）の内容について概ね了承されましたので、一部修正を加えた上で、次回会議において市長へ報告することとしました。



玉浦西地区 ランドスケープ基本計画図





## 玉浦西地区まちづくりニュース 第15号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### 画地の配置及び公共・公益施設整備方針を市長へ報告

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第15回会議が2月6日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、これまで議論を重ねてきた玉浦西地区の画地の配置及び公共・公益施設の整備方針について、井口岩沼市長へ報告いたしました。

報告にあたって、阿留多伎委員長から、これまでの検討経過と報告書の概要についてご説明いただきました。また、画地の配置方針をとりまとめるにあたっては地区の代表者の方々に多大なご協力をいただいたこと、公共・公益施設の整備方針をとりまとめるにあたっては石川アドバイザー及び東京大学の方々に大変なご尽力をいただいたことについて、謝辞が述べられました。

井口市長からは『報告の内容に沿ってできるだけ100%に近い形で皆さんの想いを具現化できるように努力したい。財源や実施主体等の問題もあるが、それらも踏まえながら対応したい。昨年の9月には、まちづくりの方針と土地利用計画について報告をいただいているが、現在、その報告にしたがって皆さんにご協力をいただきながら進めている。一日も早く完成できるようにこれからも努力していきたい。』とのお話をいただきました。



検討委員会では、引き続き、まちづくりのルール（地区計画）に関する検討など、ソフト的な内容も含めた検討を進めてまいります。



# 玉浦西地区まちづくりニュース 第16号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## まちづくりのルール案について検討

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第16回会議が2月20日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、玉浦西地区における閑静で良好な住環境を、将来にわたって維持していくために必要となる『まちづくりのルール（地区計画）』について、事務局から提示された素案の内容をワークショップによって検討しました。

玉浦西地区は、将来的に市街化区域への編入が予定されており、「第一種低層住居専用地域」の用途地域の指定が見込まれています。今回は、この用途地域による建築物の制限に加えて、良好な住環境を形成し維持していくために必要となる、「建築物の用途の制限」「建築物の敷地面積の最低限度」「壁面の位置の制限」「建築物の形態、色彩、意匠の制限」「かき又はさくの構造の制限」の5項目の内容について主に議論しました。



「建築物の形態、色彩、意匠の制限」では、屋根の形態については特に制限する必要はないとの意見が多かったことから形態に関する制限を削除するとともに、屋根の色についても特に色の指定はせず「過度の原色を避け落ち着いたもの」という表現に改めました。

また、「かき又はさくの構造の制限」では、生垣のみとするか、フェンスとの併用を認めるのかで意見が分かれたことから、両案併記としました。

本日の意見を踏まえて「まちづくりのルール（地区計画）案」を事務局で再整理するとともに、住民説明会を開催し、玉浦西地区に移転される住民の方々から案の内容について広く意見をいただいた上で最終案とします。

併せて、地区計画以外の内容についても、説明会の場で意見をいただいた上で、まちづくりのルールの最終とりまとめを行っていきます。





## 玉浦西地区まちづくりニュース 第17号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### まちづくりのルール最終案を検討

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第17回会議が3月18日（月）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、3月3日に開催した玉浦西地区のまちづくりのルール案に関する説明会でのご意見等を踏まえて、事務局より提示されたまちづくりのルール最終案の内容に関して、ワークショップにより検討を行いました。

今回の検討では、特に「塀、かき又はさくの構造の制限」の中の『道路境界に面して宅地に設置する塀、かき又はさく』の内容に関して、以下のように各班からの意見が分かれました。

- ◇「設ける場合は」とあるが、設ける人と設けない人がいると街並みがバラバラになってしまう。生垣に統一すべきではないか。
- ◇原案通りが良いのではないか。
- ◇塀、かき又はさくを設けない選択もできるように、別の表現に改めるべきではないか。

これについて、各委員による意見交換を行い、検討委員会の意見として、道路境界に面して設置する塀、かき又はさくは、生垣に統一することとしました。

その他の内容については、概ね事務局案の内容で問題ないことが確認されたことから、次回の検討委員会において、まちづくりのルールに関する市長報告を行うこととしました。



## 玉浦西地区まちづくりニュース 第18号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### まちづくりのルールを市長へ報告

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第18回会議が4月3日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、これまで議論を重ねてきた玉浦西地区のまちづくりのルール（地区計画等）について、井口岩沼市長へ報告いたしました。

報告にあたって、阿留多伎委員長から、これまでの検討経過と報告書の概要についてご説明いただきました。また、まちづくりのルールをとりまとめるにあたって、『さまざまな異なる意見なども出たが、7つのまちづくり方針に立ち返って、ひとつのルールとしてとりまとめていただいた委員の皆さんに感謝する。』と述べられました。

井口市長からは『今回、地区計画として委員会より第三弾の報告をいただいた。この報告をもとに、岩沼市として皆さんと力を合わせて具現化に向けて進んでいく。一日も早く、元通り、それ以上の玉浦、岩沼をつくっていききたいというのが当初からの我々の考えだが、これからもスピード感を持って対応していきたい。』とのお話をいただきました。



検討委員会では、引き続き、地区の名称やシンボル、施設の管理・運営など、新たな地域づくり方策について、検討を進めてまいります。



# 玉浦西地区まちづくりニュース 第19号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 新たな地域づくり方策の検討課題について協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第19回会議が5月15日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、新たな地域づくり方策に関する各委員へのアンケート調査結果を踏まえ、これからのまちづくり検討委員会の中で優先して検討していく課題について、協議を行いました。

各委員から挙げられた検討課題の中から、まちづくり検討委員会で検討すべき項目として整理された項目は29項目あり、大別すると『コミュニティ』に関すること、『まちの管理』に関すること、『公園・緑地』に関することの3つに分類されます。

これらの項目について、まず優先的に検討する項目としてはどのようなものがあるか、について班別にワークショップを行い、以下の3項目が各班共通の項目として挙げられました。

- 地区の名称の決め方等
- 公園・緑地等の具体的な管理方法、体制等
- 地区のシンボルの内容、設置場所等

また、各公園の名称や公園兼調整池に設置予定の丘の名称の決め方、集会所の使い方や管理方法、地区全体のシンボルに関することについても、併せて検討すべきではないか、という意見が挙げられました。

検討委員会では、今回挙げられた検討課題について、今後どのような手順で検討を進めるべきか、といった点についても併せて整理を行いながら、上記3つの課題を中心に、具体的な地域づくり方策の検討を進めてまいります。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第20号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 地区の名称の決め方に関して協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第20回会議が6月5日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、前回の会議で検討した今後の検討課題に関する検討主体と作業内容について改めて確認するとともに、優先的に検討する課題のひとつに挙げられた「地区の名称の決め方」に関する具体的な内容に関してワークショップによる協議を行いました。

検討課題については、各課題の検討主体及び作業の流れに関する事務局案が了承されるとともに、『地区内の住民が一緒になって行うもの（花壇、薬草園の植樹等）の内容』、『避難のルール等について』の2つについて、優先的に検討する課題として取り扱うことに決められました。

また、地区の名称の決め方については、全国公募で行うこと、公募された案の絞込み（候補の選定）をまちづくり検討委員会で行うこと、候補の中から最終的な名称を決定する方法は玉浦西地区にお住まいになる方々の投票によって決めることなどが決定しました。今後、具体的な公募の内容や投票方法等について事務局でたたき台を作成し、次回のまちづくり検討委員会ですらに検討を進めてまいります。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第21号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 今後の検討課題の進め方などについて協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第21回会議が6月27日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、前回の会議で検討した地区名称の公募手続きに関すること、今後の検討課題に関する作業内容とスケジュールについて改めて確認するとともに、災害公営住宅に関する説明が行われました。

地区名称の公募については、募集要領（案）や応募用紙（案）が事務局より提示され、募集期間や賞品に関することを事務局一任として、事務局案がおおむね了承されました。

今後の検討課題に関する作業内容とスケジュールについては、地区ごとにまとめてワークショップを行い、主に各地区で原案を作成する項目について、検討内容やスケジュール等について意見交換を行いました。

その中で、項目によっては検討するにもたたき台がないと地区の中での意見交換が行いにくいこと、スケジュール的にタイトな項目があることなどの意見が出され、それらの項目については事務局で検討のたたき台を整理するとともに、スケジュールの一部見直しを行いました。

災害公営住宅については、現在検討中の内容に関する概要説明と6月22日、24日に開催された説明会の内容の報告が行われました。この中で、まちづくりのルールとの整合性や駐車場に関して確認が行われました。

今後、まちづくり検討委員会では、本日の内容を踏まえ、スケジュールに基づいて検討課題のさらなる検討を進めてまいります。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第22号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 移転先での町内会等の組織体制などについて協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第22回会議が7月17日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、玉浦西地区の新名称募集案内に関する事、ごみ置場・バス停・電柱設置位置に関する事、地区ごとの生垣の樹種に関する事、町内会等の組織体制等に関する事について、確認・協議が行われました。

地区の新名称公募については、前回会議で概ね了承された内容をもとにした具体的な募集案内の内容が事務局より提示され、全会一致で了承されました。

また、ごみ置場・バス停・電柱設置位置についても、事務局より案が提示され、その内容について概ね了承されました。

生垣については、各地区より現在候補として考えている樹種が発表されました。これについては石川アドバイザーからもアドバイスをいただき、来月設置予定のモデル生垣なども参考にしながら、9月または10月の検討委員会までに最終決定していくことが確認されました。

町内会等の組織体制等については、事務局より提示のあった検討項目についてグループワークを行い、移転先の組織体制等について協議を行いました。各班共通意見では、町内会は一部統合して4ないし5地区にしていくこと、その上で地区全体として連合体の組織を検討していく必要があることが挙げられました。また、集会所の使い方については各班で意見が分かれました。この検討事項については、各班より出た意見を参考に、各地区で再度協議、意見集約を行っていただき、次回の検討委員会で発表いただくこととしました。

今後、まちづくり検討委員会では、本日の内容を踏まえながら、さらなる検討を進めてまいります。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第23号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 公園の名称の決め方などについて協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第23回会議が8月7日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、ごみ置場・バス停設置位置について事務局からの報告、町内会の組織体制について各地区からの報告が行われるとともに、地区全体のシンボル及び公園の名称の決め方について協議が行われました。

ごみ置場・バス停の設置位置については、特に意見も出されなかったことから原案通りでいくことが報告されました。なお、ごみ置場の仕様については、各地区からいくつか要望が出されたので、市の補助制度を活用しながら地区ごとに検討することとしました。

また、町内会の組織体制について各地区から報告があり、組織としては4～5地区で構成し、連合体を目指しつつ具体的な体制は今後検討していくこと、3つの集会所については共同で管理していくことなどを原案としていくことが確認されました。

地区全体のシンボル及び公園の名称の決め方についてはグループワークにより協議を行いました。

地区全体のシンボルについては、石碑がいいのではという意見もあれば、シンボリックな時計台や塔がいいのでは、と様々な案が出ましたので、今後、地区での意見を踏まえて、さらに検討を重ねていくこととします。

公園の名称の決め方については、玉浦小・中の子どもたちに決めてもらったかどうかという意見が共通して出されたことから、今後関係者とも協議のうえ、具体的な方法等を事務局側で検討することとしました。

今後、まちづくり検討委員会では、本日の内容を踏まえて、さらなる検討を進めてまいります。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第24号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 公園、緑道等の管理体制などについて協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第24回会議が8月28日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、新しいまちの名称募集結果報告、前回のテーマであった町内会の組織体制や公園等の名称、全体のシンボルに関する各地区での検討状況が報告されるとともに、公園、緑道等の管理体制について協議を行いました。

新しいまちの名称募集については、応募数 152 通（応募者数 116 人）であったことが報告され、次回の会議で候補案の絞り込みを行うことが確認されました。

また、各地区での検討状況報告では、公園の名称の決め方は前回会議のとおり小中学校に依頼する方向で進めていくこと、地区全体のシンボルについては今まで出たものを中心にして今後検討を進めていくこと、などが確認されました。

公園、緑道等の管理体制については、石川アドバイザーから、検討の論点となる7点ほどのポイントについてアドバイスをいただいたうえで、グループワークによる意見交換を行いました。

この中で、特に意見が分かれた点は、調整池公園のフェンスの設置位置、中公園、西公園の広場の被覆の取扱い（芝生とするか否か）などです。

今後、各班より出されたご意見を踏まえて、公園、緑道等の整備内容の検討を事務局側で進めるとともに、具体的な管理の方法については、地区で再度検討いただくことが確認されました。

特に、公園や緑道の管理は、行政と地区が協働で行っていく必要があるものですので、これからもお互いの意見交換等を踏まえながら、具体的な内容や方法等について検討してまいります。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第25号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 新しいまちの名称候補を選出

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第25回会議が9月25日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、新しいまちの名称候補を選出するとともに、「避難のルール等について」「健幸地区を目指した地区内の施設、設備の内容（案）」「農業との具体的な連携方法、連携内容等（案）」「まつり、イベント、復興祭等地区行事に関する内容等（案）」「地元団体等の具体的な活用方策等（案）」に関する事務局案について協議を行いました。

地区の名称候補については、全国から応募のあった152案の中から検討委員の投票により、上位5つとなった次の5案を最終候補として選出しました。

この5案について、玉浦西地区にお住まいになる方（中学生以上を対象）による投票を行い、新しいまちの名称を決定いたします。

候補番号	候補名称	候補名称の意味や由来
1	きぼうのもり <b>希望の杜</b>	被災された皆様が、新たな土地で新たな希望や望みを持って生活していただければと思い「希望の杜」という名称を提案いたします。
2	たまうらにし <b>玉浦西</b>	玉浦の再生のために、玉浦の名前は残していくべきだという思いと、これまで街づくりにずっと玉浦西という地区名を使ってきた。この名前は何らかの形で残してもらいたい。
3	ていざんにし <b>貞山西</b>	東日本大震災で被害を受けた地域六地区には伊達政宗公開削の貞山堀がある。阿武隈川の河口左岸から仙台空港までの歴史文化のある地域である。大震災〔大津波被害〕からの復興、六地区の集団移転の新しい街である。移転地玉浦西地区と貞山堀のある六地区から「貞山西」名付ける。
4	のぞみがうら <b>希が浦</b>	歴史ある玉浦地区を忘れず、新しく生まれ変わるこの地域が希望あふれる町になります様、玉浦の一字を入れました。
5	ほなみの <b>穂波野</b>	海までまっすぐにのびた玉浦街道。その両脇に広がる田園風景。むせかえる様な緑、実りの黄金色、渡る風のおいも季節によって違い 30 年前に初めて見た時はその美しさに感動しました。

また、今回事務局より示された検討課題原案については、各原案をたたき台として、今後地区の中で具体的な検討を進めていくこととなりました。

なお、前回の会議で検討した公園、緑道の管理も踏まえた整備の内容については、事務局で協議、検討を加え、次回の会議において事務局より報告される予定です。



## 玉浦西地区まちづくりニュース 第26号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

### 最終報告書のとりまとめに向けて

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第26回会議が10月9日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、前回の会議で事務局案として提示された「避難のルール等について」「健康幸地区を目指した地区内の施設、設備の内容（案）」「農業との具体的な連携方法、連携内容等（案）」「まつり、イベント、復興祭等地区行事に関する内容等（案）」「地元団体等の具体的な活用方策等（案）」等に関して、各地区から協議結果が報告されるとともに、最終報告書のとりまとめに向けた確認、協議を行いました。

最終報告書については、報告書（案）が事務局より提示され、目次構成について了承されるとともに、まちづくりの検討に携わった各委員の想いを未来に伝えていくため、すべての委員及びアドバイザーのメッセージを報告書に掲載することが確認されました。併せて、これまでのまちづくり検討委員会を振り返り、『よかったこと』『苦労したこと』『未来に伝えたいこと』について、各班で意見交換を行いました。

次回の会議では、本日の意見を踏まえた最終報告書の内容について再度協議・確認を行うとともに、新しいまちの名称を決定します。





# 玉浦西地区まちづくりニュース 第27号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 新しいまちの名称を『玉浦西』に決定！

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第27回会議が10月30日（水）に市役所大會議室で開催されました。

今回の会議では、新しいまちの名称について協議するとともに、前回に続いて最終報告書のとりまとめに向けた内容の確認、協議を行いました。

新しいまちの名称については、まず10月1日から10日にかけて行われた投票結果が発表され、右のとおり「玉浦西」が236票（全体に占める割合39.3%）と最も多かったことが事務局より発表されました。

続いて、最終的な地区の名称について委員会で協議し、投票結果を踏まえ『玉浦西』を最終的な地区名称とすることに満場一致で決定しました。

最終報告書の内容等に関しては、前回に引き続き確認及び協議を行い、一部内容に関して追記意見等が出されたことから、それらの内容を踏まえて最終報告書としてとりまとめることが確認されました。

なお、まちづくり検討委員会に関して、複数の委員から存続要望が出されました。このため、検討委員会としてはひとまず終了するものの、引き続き玉浦西地区のまちづくりに関する協議が行える場について、各地区及び市で検討していくこととなりました。

次回が本検討委員会の最終回です。これまでのすべての検討成果等を最終報告書としてとりまとめ、市長へ答申いたします。

順位	名称	得票数（得票割合）	投票期日以後に到着した票数 （得票数に含めません）
①	たまうらにし 玉浦西	236票（39.3%）	12票
2	きぼうの社 希望の社	149票（24.8%）	1票
3	のぞみ 希が浦	118票（19.6%）	11票
4	ほなみの野 穂波野	69票（11.5%）	6票
5	まごにし 真山西	23票（3.8%）	0票
	白票、無効票	6票（1.0%）	1票
	合計	601票（100%）	31票

(参考)  
投票期間 平成25年10月1日から平成25年10月10日まで  
投票対象者 玉浦西地区に移転される予定の中学生以上の方(880名)  
投票率 約68.3%（投票期日以後到着分を含めた場合約71.8%）  
投票方法 郵送もしくは持ち込みによる記名投票

